

白版データの作成方法について

『白版』レイヤー上に、K100%（黒）で、白版を作成してください。

白版のサイズ・位置は、デザインの0.1mm内側にしてください。

手順：オブジェクト⇒パス⇒パスのオフセット⇒オフセット:-0.1mm

白版のサイズを、デザインと同じサイズにした場合、版ズレが起きて、デザインから白版がはみ出る恐れがあります。

白版について

本体色の影響について

デザインが、本体色の影響を受けるため、

本体色の影響を受けたくない・白色で表現したいデザインは、白版が必要です。

全面白版の場合

全面が、影響を受けにくくなります。

デザイン部分のみ場合

白版がない部分が、影響を受けます。

白版が無い場合

全面が、影響を受けます。

白版データの例

デザインデータ

仕上がりイメージ

白版データ

花の中心を白にしたい場合

花の中心をスキにしたい場合

商品名：缶ホルダーサーモタンブラー (回転インクジェット)

印刷範囲：W239×H85mm

レイアウト可能範囲：W239×H85mm

印刷方法：回転インクジェット印刷

フルカラー印刷

102500792

2026.07.31

ver.CC

印刷範囲（デザインの最大サイズ）です。

レイアウト可能範囲（デザインを配置できる範囲）です。

塗り足し線です。この線まで、背景を塗り足してください。

印刷範囲内で作成したデザインを、レイアウト可能範囲内に配置してください。

白版データを作成してください。白版については、左図を確認してください。

タンブラーなどテーパーになっている商品は、下すぼみにデザインが印刷されます。

デザインの端と端が重なって欲しくない場合、塗り足し部分にデザインを入れないでください。

デザインの端と端をピッタリ繋ぐことはできず、重なりや隙間が生じる恐れがあります。

塗り足し部分は重なるため、濃くなる恐れがございます。

実線幅1mm・抜き幅1mmを推奨します。

上記寸法より小さい場合、デザインが潰れる恐れがあります。

デザインによって、上記寸法が当てはまらない場合があります。

制作・入稿前にご確認ください。

注意事項について

- 『お客様デザイン』レイヤー上に、デザインを配置してください。
- カラーモードは、CMYKにしてください。
- 全ての文字は、アウトライン化をしてください。
- パターン・効果・アピアランスを使用する場合は、分割・拡張を必ず行ってください。
- 黒のカラーは、K100%にしてください。
- 4色ベタ（C100%/M100%/Y100%/K100%）は、しないでください。
- ※意図的にリッチブラックを使用する場合は、C40%/M40%/Y40%/K100%を推奨します。
- 画像は、埋め込み・リンクをしてください。リンクする場合、画像データも入稿してください。
- 画像解像度は、原寸で約300～350dpiを推奨します。
- 画像のカラーは、CMYKにしてください。
- オーバープリントは、使用しないでください。
- テンプレートの情報（線・説明文・レイヤーなど）は、移動・削除をしないでください。
- お使いのバージョンで、保存してください。
- ※商品によって、画像を配置できない場合があります。

印刷の仕上がりについて

- 商品本体の材質や色によって、印刷色の仕上がりが変わる恐れがあります。
- 細かいデザインの場合、かすれたり、潰れたりする恐れがあります。
- ※細かすぎるデザインの場合、デザインの変更をお願いする恐れがあります。